※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	2	年次	1
使用教科書	「新　現代の国語」　（三省堂）						
副教材等	「三訂版 漢字検定７～２級対応 書きたくなる アシスト常用漢字」（数研出版） 「ニューフェイズ　現代の国語」（第一学習社） 「改訂版　プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の国語では、国語の基礎基本を定着させることを目標に、学習を行っていきます。漢字を読み書きする力、文章の読解力等をつけること、人の意見を聞くことで自らのものの見方や感じ方・考え方を豊かにしていきましょう。

問題集やノートの提出も必須ですので、提出物はしっかり取り組みましょう。

2　学習の到達目標

(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。 ・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 ・常用漢字の読み書きに慣れ、文や文章の中で実際に使うことができている。	・必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 ・他者との意見交換を通じて、自分の考えを深める。 ・文章の組み立て方や、情報を適切に吟味する力を養い、相手に伝わる文章を書くことができる。	・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き、学習しようとしている。 ・授業で学んだことを活かして、自分の考えや感想、意見を書こうとしている。 ・自ら進んで読書をし、語彙力の向上に努めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	情報を関連づけてまとめる （話すこと・聞くこと） ［教材］ 「わかりあえないことから」 情報を関連づけてまとめる （書くこと） ［教材］ 「聞く力」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。また、 b[　読　]：・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	情報と適切につきあう （読むこと） ［教材］ 「ひとまず、信じない」 説明の方法を理解する （読むこと） ［教材］ 「水の東西」	a：実社会において理解したり表現し たりするために必要な語句の量を 増すとともに、語句や語彙の構造 や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使う ことを通して、語感を磨き語彙を 豊かにしている。 b[　読　]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係 付けながら、内容や書き手の意図 を解釈したり、文章の構成や論理 の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：目的に応じて、文 章や図表などに含まれている情 報を相互に関係付けながら、内 容や書き手の意図を解釈しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・調べ学習 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
二学期	さまざまな視点から情報を捉える （書くこと） ［教材］ 「コインは円形か」 説明の仕方を考える （書くこと） ［教材］ 「宝探しみたいに本の世界へ 入っていきます」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。また、個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[　書　]：目的や意図に応じて書かれているかを確かめて、文章を整えたり、自分の文章の課題を捉え直したりしようとしている。 c：学習課題にそって、表現の仕方を工夫し、整理してまとめようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・調べ学習 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方
	事例と主張の関係を整理する （読むこと） ［教材］ 「ありのままの世界は見えない」 事例と主張の関係を整理する （読むこと） ［教材］ 「ものとことば」	a：・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解し、また比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[話／聞　]：目的や意図に応じて、実社会の 中から適切な題材を決め、集めた 情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしてい る。 c：目的や意図に応じて書か れているかなどを確かめて、文 章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文 章の特長や課題を捉え直したり することに向けた粘り強い取り組 みを行うとともに、自らの学習を 調整しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方

※令和４年度以降入学生用

三学期	情報を関係づけてまとめる（書くこと） ［教材］ 「小さな哲学者」	a:・比喩、例示、言い換えなどの修辞 や、直接的な述べ方や婉曲的な 述べ方について理解し使っている。 b[話／聞]:・論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種 類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方 を工夫している。 c:読み手の理解が得られるよ う、論理の展開、情報の分量や 重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫したりすることに 向けた粘り強い取り組みを行うと ともに、自らの学習を調整しようと している。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・学習課題 ・調べ学習 ・パフォーマンス課題	・問題集提出 ・ノート提出 ・授業中の態度 ・課題への取り組み方

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間